

## 第7節 介護サービス量の見込み

### (1) 居宅サービス量の見込み

令和2年度における居宅サービス利用者数は、前年度に対して微増ではあるものの、計画比伸び率は抑制傾向にあり、1月当たり利用者数はR2計画値446人／月に対して、400人／月の実績みとなっています。

サービス毎の利用状況は、新型コロナウィルスの影響から、通所サービスや短期入所で利用が減少しています。地域密着型サービスでは、小規模多機能型居宅介護や認知症対応型共同生活介護がほぼ計画どおりであるのに対し、芽室町内に基盤の無い地域密着型通所介護が計画値より減少する実績となっています。

	計画			実績			R2 計画対比	
	H30	R1	R2	H30	R1	R2		
居宅サービス(人／月)	402	428	446	403	384	400	89.7%	
訪問介護	利用回数 (回／年)	36,626	37,208	39,370	20,709	19,778	19,920	50.6%
訪問入浴介護	利用回数 (回／年)	82	82	82	587	701	678	826.8%
訪問看護	利用回数 (回／年)	3,090	3,342	3,579	2,998	3,539	3,719	103.9%
訪問リハビリテーション	利用日数 (回／年)	1,380	1,501	1,622	792	689	646	39.8%
居宅療養管理指導	利用人数 (人／年)	432	456	492	563	694	847	172.2%
通所介護	利用回数 (回／年)	16,974	17,395	17,989	14,513	13,865	13,630	75.8%
通所リハビリテーション	利用回数 (回／年)	16,159	16,856	18,009	16,201	14,086	13,231	73.5%
短期入所生活介護	利用日数 (日／年)	2,449	2,620	2,694	1,681	1,614	682	25.3%
短期入所療養介護 (老健)	利用日数 (日／年)	2,872	2,918	2,956	1,684	1,314	536	18.1%
福祉用具貸与	利用人数 (人／年)	2,964	3,168	3,360	3,116	3,153	3,270	97.3%
福祉用具購入	利用人数 (人／年)	84	84	96	72	58	49	51.0%
特定施設 入居者生活介護	利用人数 (人／年)	252	264	276	321	375	349	126.4%
地域密着型サービス(人／月)		234	252	263	201	169	161	61.2%
定期巡回・隨時対応型 訪問介護看護	利用人数 (人／年)	24	24	24	24	37	73	304.2%
夜間対応型訪問介護	利用人数 (人／年)	0	0	0	0	0	0	0.0%
地域密着型通所介護	利用回数 (回／年)	1,588	1,785	1,910	1,194	736	590	30.9%
認知症対応型 通所介護	利用回数 (回／年)	0	0	0	0	0	0	0.0%
小規模多機能型 居宅介護	利用人数 (人／年)	252	264	276	256	291	311	112.7%
認知症対応型 共同生活介護	利用人数 (人／年)	948	948	948	939	965	952	100.4%
地域密着型特定施設 入居者生活介護	利用人数 (人／年)	0	0	0	0	0	0	0.0%
地域密着型介護老人福 祉施設入所者生活介護	利用人数 (人／年)	0	0	0	0	0	0	0.0%
看護小規模多機能型居宅 介護(複合型サービス)	利用人数 (人／年)	0	0	0	0	0	0	0.0%
住宅改修	利用人数 (人／年)	72	84	84	92	0	0	0.0%
居宅介護支援	利用人数 (人／年)	4,824	5,136	5,352	4,837	4,604	4,801	89.7%

## (2) 介護予防サービス量の見込み

令和2年度における介護予防サービス利用者数は、R2計画値に対し増加となる142人／月の実績となっています。

サービス毎の利用状況は、介護予防サービスで福祉用具貸与や特定施設入居者生活介護の利用が大きく増加しています。地域密着型介護予防サービスは、要支援者による利用者減に伴い、利用量はR2計画値に対し減少しています。

	計画			実績			R2 計画対比
	H30	R1	R2	H30	R1	R2	
介護予防サービス(人／月)	103	105	108	113	128	142	131.0%
介護予防訪問入浴介護	利用回数(回／年)	0	0	0	1	0	0.0%
介護予防訪問看護	利用回数(回／年)	700	734	835	345	408	550
介護予防訪問リハビリテーション	利用日数(回／年)	201	211	216	129	169	147
介護予防居宅療養管理指導	利用人数(人／年)	12	12	12	15	21	7
介護予防通所リハビリテーション	利用人数(人／年)	732	744	756	730	764	777
介護予防短期期入所生活介護	利用日数(日／年)	0	0	0	0	27	19
介護予防短期期入所療養介護(老健)	利用日数(日／年)	75	75	75	64	50	5
介護予防短期期入所療養介護(病院等)	利用日数(日／年)	0	0	0	0	0	0.0%
介護予防福祉用具貸与	利用人数(人／年)	732	792	840	883	1,066	1,206
介護予防特定福祉用具購入	利用人数(人／年)	36	36	48	23	30	32
介護予防特定施設入居者生活介護	利用人数(人／年)	12	12	12	29	46	41
地域密着型介護予防サービス(人／月)		3	4	5	4	2	2
介護予防認知症対応型通所介護	利用回数(回／年)	0	0	0	0	0	0.0%
介護予防小規模多機能型居宅介護	利用人数(人／年)	36	48	60	35	26	23
介護予防認知症対応型共同生活介護	利用人数(人／年)	0	0	0	14	1	0
住宅改修	利用人数(人／年)	36	36	48	32	43	38
介護予防支援	利用人数(人／年)	1,236	1,260	1,296	1,357	1,538	1,698

※参考

	計画			実績			R2 計画対比
	H30	R1	R2	H30	R1	R2	
介護予防・日常生活支援総合事業(人／月)	436	436	458	442	521	544	118.9%
訪問型サービス	利用人数(回／年)	2,772	2,772	2,910	2,592	2,662	2,812
通所型サービス	利用人数(回／年)	2,460	2,460	2,583	2,712	3,584	3,719

### (3) 施設サービス量の見込み

令和2年度における施設サービス利用人数は介護医療院を除き、R2計画値に対し、介護老人福祉施設及び介護老人保健施設のいずれも増加となっております。R1に利用実績のある介護療養型医療施設は、R1年度途中で介護サービスを廃止したため、R2実績は0人となっております。

〔実人数〕	計画			実績			R2 計画対比	
	H30	R1	R2	H30	R1	R2		
介護老人福祉施設	利用人数 (人／月)	104	105	107	103	110	115	107.5%
介護老人保健施設	利用人数 (人／月)	109	110	111	109	120	117	105.4%
介護医療院	利用人数 (人／月)	0	0	0	0	0	0	0.0%
介護療養型医療施設	利用人数 (人／月)	3	3	3	4	2	0	0.0%

### 介護認定の推計(要介護度別)

令和2年度末の要介護（支援）認定者数は前年度とほぼ同数の1,070人となっており、R1計画値に対して大幅な乖離はありませんが、認定者数は令和21年度まで増加が続くことが見込まれております。（第8期芽室町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画から）

(単位:人)

区分	計画			実績			R2 計画対比
	H30	R1	R2	H30	R1	R2	
要支援1	87	89	90	113	101	104	115.6%
要支援2	110	109	116	137	153	144	124.1%
要介護1	228	246	253	235	258	272	107.5%
要介護2	236	256	254	206	200	195	76.8%
要介護3	147	139	148	158	166	159	107.4%
要介護4	114	119	127	109	104	103	81.1%
要介護5	118	115	128	99	95	93	72.7%
合 計	1,040	1,073	1,116	1,057	1,077	1,070	95.9%
要介護認定率	20.2%	20.3%	20.5%	19.5%	19.7%	19.5%	95.0%

※ 実績数値は第2号被保険者数を含む。

《参考》 令和2年度実績	認定者のサービス利用実績	946人
	在宅サービス	598人
	地域密着型サービス	118人
	施設サービス	230人
	認定者に占める利用割合(%)	88.4%

## 第8節 第1号保険者の保険料

### (2) 標準給付費などの見込み

#### ○ 居宅介護サービス・地域密着型介護サービス・施設介護サービスの給付費の推移

居宅介護サービス等の給付費は、R2計画値において増加を見込んで1,642,238千円としましたが、実際は増加傾向にあります、新型コロナウィルスの影響から増加幅は見込みより小さい1,584,666千円の実績となっております。

【居宅介護サービス・地域密着型介護サービス・施設介護サービスの給付費推計】 (単位:千円)

区分		計画			実績			R2 計画対比
		H30	R1	R2	H30	R1	R2	
居宅介護サービス費	訪問介護	94,809	96,162	102,136	82,202	85,997	95,392	93.4%
	訪問入浴介護	982	982	982	7,037	8,510	8,178	832.8%
	訪問看護	15,128	16,426	17,636	20,434	24,357	24,404	138.4%
	訪問リハビリテーション	3,888	4,229	4,567	4,652	4,047	3,768	82.5%
	居宅療養管理指導	4,299	4,535	4,911	3,953	4,995	6,136	124.9%
	通所介護	120,814	123,558	129,791	95,269	93,231	95,887	73.9%
	通所リハビリテーション	135,481	142,620	155,067	119,065	103,129	99,983	64.5%
	短期入所生活介護	18,533	19,754	20,371	13,693	12,990	5,313	26.1%
	短期入所療養介護(老健)	28,484	28,998	29,378	16,643	13,039	6,246	21.3%
	短期入所療養介護(病院等)	0	0	0	0	0	0	0.0%
	特定施設入居者生活介護	45,147	46,416	48,247	56,339	66,246	63,292	131.2%
	福祉用具貸与	29,579	30,825	33,212	31,706	31,924	35,272	106.2%
	特定福祉用具購入	2,445	2,517	2,788	2,494	1,903	1,685	60.4%
	住宅改修	4,419	4,796	4,796	6,181	4,300	2,684	56.0%
サービス費用計		504,008	521,818	553,882	459,668	454,668	448,240	80.9%
居宅介護支援		69,156	73,250	76,815	68,840	65,563	70,066	91.2%
介護地域密着型サービス費	定期巡回・隨時対応型訪問介護看護	3,321	3,322	3,322	3,458	6,330	15,032	452.5%
	夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0	0.0%
	認知症対応型通所介護	0	0	0	0	0	0	0.0%
	小規模多機能型居宅介護	39,632	41,417	43,952	36,959	43,494	44,618	101.5%
	認知症対応型共同生活介護	239,545	239,513	239,361	234,997	241,467	243,108	101.6%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0		0.0%
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0	0	0	0		0.0%
	看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)	0	0	0	0	0		0.0%
	地域密着型通所介護	13,988	15,724	16,784	9,783	5,920	4,763	28.4%
サービス費用計		296,486	299,976	303,419	285,197	297,211	307,521	101.4%
施設介護サービス費	介護老人福祉施設	334,694	338,282	344,656	318,618	348,967	372,700	108.1%
	介護老人保健施設	340,602	345,558	349,690	341,245	382,723	386,139	110.4%
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0.0%
	介護療養型医療施設	13,770	13,776	13,776	17,527	7,625	0	0.0%
	サービス費用計	689,066	697,616	708,122	677,390	739,315	758,839	107.2%
介護給付費計(I)		1,558,716	1,592,660	1,642,238	1,491,095	1,556,757	1,584,666	96.5%

## ○ 介護予防サービス・地域密着型介護予防サービスの給付費の推移

介護予防サービス等の給付費は、R2計画値では増加傾向を見込み46,530千円としていましたが、計画値に対する要支援認定者数の増加幅が大きく、要支援者によるグループホームの利用人数の減に伴う、地域密着型介護予防サービス費の減少はあるものの、R2実績は48,282千円となっています。

【介護予防サービス・地域密着型介護予防サービスの給付費推計】 (単位:千円)

区分	計画			実績			R2 計画対比	
	H30	R1	R2	H30	R1	R2		
介護予防訪問入浴介護	0	0	0	0	8	0	0.0%	
	2,685	2,817	3,196	2,191	2,693	3,401	106.4%	
	562	589	602	711	998	810	134.6%	
	218	218	218	246	296	60	27.5%	
	21,476	21,697	22,135	19,264	20,809	21,547	97.3%	
	0	0	0	0	185	121	0.0%	
	537	537	537	489	349	45	8.4%	
	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	1,305	1,305	1,305	2,571	4,092	3,710	284.3%	
	3,724	3,957	4,149	4,270	5,732	6,564	158.2%	
	1,190	1,190	1,486	528	781	805	54.2%	
	2,738	2,738	3,852	2,614	2,445	2,330	60.5%	
サービス費用計	34,435	35,048	37,480	32,884	38,388	39,393	105.1%	
介護予防支援	5,589	5,700	5,863	5,982	6,773	7,439	126.9%	
地域密着型介護予防サービス費	介護予防認知症対応型 通所介護	0	0	0	0	0	0.0%	
	介護予防小規模多機能型 居宅介護	1,867	2,638	3,187	1,933	1,648	1,450	45.5%
	介護予防認知症対応型 共同生活介護	0	0	0	3,144	86	0	0.0%
	サービス費用計	1,867	2,638	3,187	5,077	1,734	1,450	45.5%
予防給付費計(Ⅱ)	41,891	43,386	46,530	43,943	46,895	48,282	103.8%	

## ○ 給付費等の推移

特定入所者介護サービス等給付額は、施設給付費の伸びが増加していることから、R2実績は計画値とほぼ同等の見込みとなっております。高額介護サービス費等給付額は、計画値より増加の実績です。これらを合算した給付費等合計については、R2計画値を増加傾向を見込んで1,829,869千円としていましたが、R2実績は増加幅が小さく、1,750,030千円となっています。

(単位:千円)

区分	計画			実績			R2 計画対比
	H30	R1	R2	H30	R1	R2	
介護給付費計(Ⅰ)	1,558,716	1,592,660	1,642,238	1,491,095	1,556,757	1,584,666	96.5%
予防給付費計(Ⅱ)	41,891	43,386	46,530	43,943	46,895	48,282	103.8%
給付費総計	1,600,607	1,636,046	1,688,768	1,535,038	1,603,652	1,632,948	96.7%
利用者負担見直し 影響額	-670	-1,046	-1,124	利用者負担増(2割から3割に伴う1割分) 及び消費税増に伴う影響額は給付実績 に反映される			-
消費税率等見直し 勘案影響額		13,333	26,667				-
特定入所者介護 サービス等給付額	66,314	67,137	68,150	61,599	66,759	67,603	99.2%
高額介護サービス 費等給付額	43,018	44,490	46,017	40,462	49,012	48,108	104.5%
審査支払手数料	1,335	1,362	1,391	1,318	1,396	1,371	98.6%
標準給付費	1,710,604	1,761,322	1,829,869	1,638,417	1,720,819	1,750,030	95.6%

### 3 第1号被保険者保険料の検証

令和2年度実績は、標準給付費(①)が計画比で減少、地域支援事業費(②)が計画値より増加、調整交付金相当額との差額(④)は減少となっております。総合すると保険料収納必要額(⑥)は412,409,900円となり、計画対比で97.4%となっています。

(単位:円)

区分		計画	実績	計画対比
①標準給付費	平成30年度	1,710,603,869	1,638,417,000	95.8%
	令和元年度	1,761,322,276	1,720,819,000	97.7%
	令和2年度	1,829,868,676	1,750,030,000	95.6%
	合計	5,301,794,821	5,109,266,000	96.4%
②地域支援事業費	平成30年度	79,945,000	81,836,000	102.4%
	令和元年度	82,283,391	98,140,000	119.3%
	令和2年度	84,690,179	92,950,000	109.8%
	合計	246,918,570	272,926,000	110.5%
③ 第1号被保険者負担分相当額 ※(①+②) × 23%	平成30年度	411,826,240	395,658,190	96.1%
	令和元年度	424,029,303	418,360,570	98.7%
	令和2年度	440,348,537	423,885,400	96.3%
	合計	1,276,204,080	1,237,904,160	97.0%
④ 調整交付金相当額との差額 ※調整交付金相当額(実調整交付金額 - 調整基準標準給付費 × 5%)	平成30年度	20,703,757	18,202,150	87.9%
	令和元年度	19,130,635	15,346,050	80.2%
	令和2年度	17,030,592	11,475,500	67.4%
	合計	56,864,984	45,023,700	79.2%
⑤ 財政安定化基金取り崩しによる交付額	平成30年度	0	0	0.0%
	令和元年度	0	0	0.0%
	令和2年度	0	0	0.0%
	合計	0	0	0.0%
⑥ 保険料収納必要額 ※(③-④-⑤)	平成30年度	391,122,483	377,456,040	96.5%
	令和元年度	404,898,668	403,014,520	99.5%
	令和2年度	423,317,945	412,409,900	97.4%
	合計	1,219,339,096	1,192,880,460	97.8%

(単位:円)

⑦ 令和2年度保険料収納見込 (令和3年5月13日現在)	389,426,000
---------------------------------	-------------

保険料過不足額 ⑦-⑥実績見込値	▲ 22,983,900 (96.6%)	不足
------------------	-------------------------	----